

本 部 報 告

本部長会議報告(代理：能登副本部長)

平成 23 年度 第 4 回本部長会議報告

日 時：平成 24 年 3 月 23 日(金)
 14：00～17：00
 場 所：高知[三翠園ホテル]
 出 席 者：(総括本部)内村会長、清水・小林・末利各副会長、高木専務理事、西村・横山常務理事
 (本部長)能登(代理)、吉川(東北)、大谷(北陸)、辻(中部)、福岡(近畿)、近藤(中国)、甲斐(九州)、加賀(四国)
 議 長：加賀四国本部長

【議 事】

1. 統括本部報告

1) 事務局(横山常務)

→平成 23 年度技術士第一次試験結果について：合格者は 3,812 名、合格率は 21.4%
 →平成 23 年度技術士第二次試験結果について：総監以外で 3,310 名の合格者、合格率は 14.4%、総監部門は 518 名の合格者、合格率は 13.9%。

2) 総務委員会(西村常務)

→地域本部管轄下の支部の設置について：東北本部において、岩手県を除く 5 つの県支部が設置された。北陸本部でも、富山県支部の設置に向けて準備中。

3) 企画委員会(西村常務)

→平成 24 年度予算の執行段階における経費削減について：予算の執行に当たって徹底した経費削減を具体的に盛り込んだ実行予算を策定し、収支の改善を図る。

4) 広報委員会(西村常務)

→CPD 講演の WEB 視聴について：WEB 会議システムによる講演会の同時中継の試行。

2. 地域本部報告

1) 北海道本部(能登副本部長)

→WEB 会議システム運用上の問題点、最近の会員・会友数の推移

2) 東北本部(吉川本部長)

→東北本部傘下の県支部設立状況

3) 北陸本部(大谷本部長)

→地域組織の設置運営に関わる規則第 23 条、県支部設置検討状況、青年の活動状況

4) 中部本部(辻本部長)

→「月刊技術士」の編集・配布の見直し、産学官合同セミナー、修習技術者研究業績発表会

5) 近畿本部(福岡本部長)

→地域産学官セミナーの実施

6) 中国本部(近藤本部長)

→WEB 中継ガイドライン、地域部会の設置状況

7) 九州本部(甲斐本部長)

→平成 25 年度に向けた各種選挙の日程と方法

8) 四国本部(加賀本部長)

→会員拡大の取組状況

理事会報告(能登理事)

平成 23 年度 第 5 回

日 時：平成 24 年 1 月 19 日(木)
 13：00～17：00
 場 所：萱手第 2 ビル 5 F 会議室
 議 題：(主なもの)

【審議事項】

1. 埼玉県、長野県及び山梨県支部長の選出

→前回理事会で設置が承認された埼玉県、長野県及び山梨県支部の幹事選挙の結果を受けて、理事会において支部長を選出した。

2. 千葉県、茨城県、栃木県及び群馬県支部の設置について

→原案通り、設置が認められた。

3. 地域組織の設置運営に関する規則の変更について

→第9条(役員会)、第11条(地域委員会)、第24条(技術部門別組織)に関し原案通り了承されたが、第23条(地域本部における名誉本部長、顧問、参与)について異議が出され、再度検討することとなった。

4. 地域組織における幹事選出に関する規則の変更について

→原案通り承認された。

5. 委員会名称の変更、設置・運営規則の変更について

→日韓技術士会議実行委員会を日韓技術士交流実行委員会とすること、常設委員会の所掌事項の変更、広報戦略特別委員会の設置運営規則の変更等、原案通り承認された。

6. 講演会及び見学会等開催補助費運用規則の変更について

→地域本部、支部及び部会がCPD活動として行う講演会・見学会等で開催補助費を支給することが了承された。

7. 会員以外の専門家委員への謝金に関わる規則の制定について

→1委員会出席あたり[17,000円-源泉税分]を支払うことが了承された。

8. 会員の入会等

→事務局から、平成23年11月末現在、正会員14,082名、準会員3,623名、賛助会員164社であるとの報告があった。

9. 技術士試験会計(特別会計)に関する中長期収支改善に関する発議書

→今後どのように対応するかを検討することとなった。

[報告事項]

1. 平成23年度技術士第一次試験結果

→第一次試験は3,812名の合格者であり、合

格率は21.4%であったとの報告があった。

2. 平成24年度技術士試験日程

→第一次試験は10月8日(月)、第二次試験は8月4(土)(総合)、5日(日)(総監を除く)とする報告があった。

3. 東日本大震災復興支援に向けた取組

→防災会議よりこれまでの活動経過について報告があった。

4. 常設委員会報告

→各委員会から活動報告があった。

平成23年度 第6回

日 時：平成24年3月15日(木)

13:00～17:00

場 所：萱手第2ビル5F会議室

議 題：(主なもの)

[審議事項]

1. 平成24年度事業計画・収支予算

→原案通り承認された。

2. 平成24年度予算の執行段階における経費削減について

→平成24年度一般会計の予算の執行に当たってはさらに徹底した経費削減を具体的に織り込んだ実行予算を別途作成し、収支の改善を図ることとした。

3. 東北本部管轄地域における支部の設置について

→東北本部における宮城県、青森県、秋田県、山形県及び福島県支部の設置が原案通り認められた。

4. 技術士第二次試験選択科目の検討に関わる特別委員会の設置について

→技術士第二次試験選択科目のあり方について集中的に検討し、概ね1年で試験制度の改善について提案を行うこととした。

5. 会員の入会等

→事務局から、平成24年1月末現在、正会員14,114名、準会員3,752名、賛助会員164社であるとの報告があった。

[報告事項]

1. 平成23年度技術士第二次試験結果
→第二次試験口頭試験の結果、総監を除き3,310名の合格者、合格率は14.4%、総監は518名の合格者、合格率は13.9%であったとの報告があった。
2. 東日本大震災復興へ向けた技術士宣言
→技術士宣言の策定作業について報告があった。
3. 総務省勧告に対する対応について
→技術士受験手数料、登録料、過去問の公開等に対する総務省勧告について文科省経由で回答する旨報告があった。
4. 常設委員会報告
→各委員会から活動報告があった。